校名の由来

明治期に私立図書館として地域の学問拠点となった「青洲文庫」に由来する。「青」には青春を謳歌する若者のイメージを重ね、「洲」には、三清流（富士川、笛吹川、芦川）に囲まれた地形の意味も込める。

未来の峡南地域の学問の拠点となってほしいという願いを込めた校名としたものである。

初代総理大臣　伊藤博文が揮毫した扁額（東京大学図書館HPより）

青洲文庫跡の碑
（市川三郷町HPより）